



「第6回 国連グローバル・コンパクト 日中韓ラウンドテーブル ユースプログラム」参加者募集要項

2014 年 6 月 2 日

持続可能な開発における包括的成長に向けたビジネスの自発的取組みである国連グローバル・コンパクト(以下 UNGC)では、日中韓ローカルネットワークが連携し、2009 年より毎年「日中韓ラウンドテーブル」を開催しています。

2014 年度の日中韓ラウンドテーブルは、①UNGC の東アジアローカルネットワークの連携強化と発信、②CSR 推進における日中韓の企業・アカデミアネットワーク構築、③次世代での責任を持つ学生の成長機会提供、④文化交流を目的とし、下記要領にて東京で開催いたします。

当会合では、UNGC4 分野「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」における 10 原則の遂行による持続可能な社会の実現にあたり、世界におけるモノづくりの中心となり経済を支える東アジア・日中韓の共通課題に関する好事例を学び、ディスカッションを通じて連携を強化し、Post2015 のアジェンダ策定に向けて発信します。また、2011 年からは日中韓の学生が CSR について考え発信するプログラムを設けており、日中韓の企業・アカデミアからの参加者とも交流を図ることで、将来の CSR 活動を支えるプレ社会人として、グローバルな視点を身に付ける機会を提供しています。

つきましては、下記要領にて 2014 年度第 6 回日中韓ラウンドテーブル ユースプログラムへの参加学生の募集を開始いたします。奮ってご参加ください。

《第 6 回日中韓ラウンドテーブル ユースプログラム 参加者募集要項》

- 開催日: 2014 年 8 月 27 日(水)~29 日(金)
- 会場: 東京・品川プリンスホテル他 (<http://www.princehotels.co.jp/shinagawa/access/>)
- 参加者: 各国より学部生・大学院生 計 15 名ずつ
- テーマ: 「持続可能な開発におけるビジネスエンゲージメント(CSR)-UNGC を意識しつつ」
 - (A) 日中韓ユースが考える「東アジアの CSR: 現状と課題」「課題解決案(理想の企業像)の提案」(対企業)
 - (B) 日中韓の企業が CSR 活動を行ううえで「最も重要なこと(UNGC4 分野他)」「ステークホルダーでもある日中韓ユースがすべきことおよび課題」「課題解決案の提案」(対ユース)
- プログラム: 1. 事前: 各国にて上記 AB テーマごとに議論し、提案作成
2. 8/27: 日中韓の AB テーマチームが集まり、総括案作成
*World Café(マインドマップ)、pechakucha20*20 等予定
3. 8/28: ビジネス・アカデミアパートを聴講後、①②を発表
ビジネス・アカデミア・UNGC・GC-JN 代表よりコメント
交流会にて Certificate 授与
4. 8/29: 企業見学(参加任意)
- 参加資格: ①英語に堪能かつ討議に参加でき、協調性とリーダーシップを発揮できること
②国際問題の幅広い視野と柔軟な理解力をもち、東アジア友好関係構築への意欲があること
③UNGC への関心が高いこと
- 応募方法: 応募登録フォームを各大学窓口担当教授へ提出→GC-JN 事務局へ PDF データで提出
*1 大学につき 3 名を超える場合は学内にて選抜のこと
- 応募締め切り: 6 月 20 日(金)18:00
- 参加確定連絡: 6 月 27 日(金)
- お問い合わせ先: GC-JN 事務局 角家(かどや) i.kadoya@ungcjin.org

* 開催地への交通費を除き、参加費負担はありません(宿泊が必要な学生には宿泊費が支給されます)。

* 応募総数が 15 名を超える場合、GC-JN 事務局にて選抜を実施します。

以上



● Day0 – 8/27 (水)

時間		プログラム	場所	備考
AM		荷物預かり	品川プリンスホテル	
14:00-18:00	240'	0.各国チーム発表+ 総括提案準備	TBD	(Closed)

● Day1 – 8/28 (木)

* 全体司会1名 (GC-JN)

時間		プログラム	登壇/発表者	モデレータ	場所	備考
8:15-8:45	30'	Registration				
8:45-8:50	5'	Opening Remarks	GC-JN有馬代表理事	-	メインタワー 会議室	(Opened)
8:50-9:00	10'	Congratulatory Remarks	GCO: Georg Kell			
9:00-9:20	20'	Keynote Speech				
9:20-11:05	105'	1.総括提案作成予備 アカデミアパート「Post-2015を取り巻く世界の潮流」 聴講	CJKユース (GC-JNスタッフ)	-	メインタワー 小会議室	(Closed)
11:05-11:20	15'	Coffee Break				
11:20-13:10	110'	2-1. ビジネスセッション Part1 「Climate Change」 聴講	-	-	メインタワー 会議室	(Opened) オブザーバー 会員 一般 学生
13:10-14:10	60'	Lunch				
14:10-16:15	125'	2-2. ビジネスセッション Part2 「Stakeholder Engagement」 聴講	-	-		
16:15-16:30	15'	Coffee Break				
16:30-18:00	90'	3. ユースプログラム「CSRに関する提案」(対企業/ユース) ＜各チーム発表 7'×3カ国、総括提案 10'×2チーム、 ファシリテータ/アカデミア/ビジネス 5'×5 GCOコメント 5'×2、GC-JN 5'＞	ユース15名×3カ国 ファシリテータ3名 アカデミア1名 ビジネス1名 GCO2名/GC-JN1名	1名 (J)		
18:00-18:15	15'	Closing Notes	元駐韓国大使 小倉和夫氏	-		

1



● Day1 – 8/28 (木) つづき

* 全体司会1名 (GC-JN)

時間		プログラム	登壇者	モデレータ	場所	備考
18:35-20:35	120'	4. Dinner Party – Overview 15' Speech 5'×2カ国 Youth Certificate授与10' Closing Speech	Georg Kell 1名×2カ国 各国LN代表/1-2代表 GC-JN野村理事	-	宴会場	(Opened)

● Day2 – 8/29 (金)

時間帯		プログラム	場所	備考
-8:50		Check-out、集合		
9:00-13:00		企業見学	企業	参加自由 (事前登録)
PM		解散		

2